

## 令和8年度環境局作業衣等のクリーニング業務その1（単価契約）仕様書

### 1 クリーニング単価割合設定

種 類	単 位	割 合
作業衣上衣	1 着	1. 0 0（基準単価）
作業衣下衣	1 着	1. 0 0
防寒衣	1 着	3. 7 0（1円未満切捨て）
ウインドブレーカー	1 着	1. 6 0（1円未満切捨て）
ファン付き作業衣	1 着	1. 6 0（1円未満切捨て）

### 2 作業衣等の収集及び配送

(1) 収集 火・金曜日の指定時間

(2) 配送 火・金曜日の指定時間

※ 上記指定時間が下記4の集配場所の休日にあたる場合は、集配場所の翌業務日に繰り延べる。

※ 年末年始（12月31日～1月3日）は収集・配送はしない。

### 3 枚 数

上限枚数は、作業衣上衣2, 784着、作業衣下衣2, 784着、防寒衣49着、ウインドブレーカー41着、ファン付き作業衣61着とする。

参考として令和6年度の上限枚数と実績枚数を[別表1]に示す。

### 4 集配場所

【所属】

【場所】

野殿事業所

岡山市北区野殿西町1-5

一宮浄化センター

岡山市北区一宮217

山上埋立管理事務所

〃

### 5 クリーニング中の事故の取扱い

クリーニング中に作業衣等がほころびたり、ボタンが取れた場合及びプレス中にファスナーが破損した場合等の事故が発生した場合は、監督員と協議のうえ、業者の責任で補修する。

### 6 期 間

令和8年4月1日から令和9年3月31日までとする。

### 7 クリーニングの方法

(1) <作業衣上衣・作業衣下衣>汚れのひどい部分は予洗いし、洗剤を入れ水洗い、すすぎ、脱水、乾燥、プレス仕上げする。

<防寒衣・ウインドブレーカー・ファン付き作業衣>服の品質表示・取扱いに従い洗濯し、乾燥、プレス仕上げする。

(2) 汚れ落ちについて確認し、落ちていない場合には、染み抜き等再洗いすること。

## 8 納入の方法

作業衣上衣、ウインドブレーカー及びファン付き作業衣は下記写真の左側のとおり、作業衣下衣は下記写真の右側のとおり折りたたむこと。また、防寒衣は二つ折りとすること。

作業衣上衣及び作業衣下衣は、ネームが外から判別できるようにすること。



## 9 検査

毎月、最終の配送・納入をもって速やかに所定の「完了通知書」を上記4の集配場所の各所属へ提出し、検査を受けること。

## 10 手数料の支払方法

手数料は、数量未確定のため単価契約とし、検査に合格したときは、上記4の集配場所の所属ごとに計算した金額を合算した額を毎月支払うものとする。

所属ごとの計算方法は、1月ごとの数量が確定した段階において、各契約単価にそれぞれの確定数量を乗じて得た額にそれぞれ消費税及び地方消費税相当額を加えた額を合算した額（1円未満の端数は切り捨てる。）とする。（※[別表2]参照）

## 11 その他

(1) 収集曜日・収集時間・収集場所等を変更することがあるので、その場合は指示に従うこと。

(2) その他クリーニングについての指示事項を遵守すること。

[別表1]

## 令和6年度クリーニング実績枚数（参考）

所 属		作業着上衣	作業着下衣	防寒衣	ウインドブレーカー	ファン付き作業着
野殿事業所	上限枚数	2,000	2,000	11	41	41
	実績枚数	1,190	1,268	2	8	2
環境施設課 山上埋立管理事務所	上限枚数	435	504	30		20
	実績枚数	191	222	8		0
一宮浄化センター	上限枚数	384	384	8		
	実績枚数	130	174	0		
合 計	上限枚数	2,819	2,888	49	41	61
	実績枚数	1,511	1,664	10	8	2

[別表2]

## 所属ごとの計算方法

所 属		単価 ①	枚数 ②	消費税10% ③	計 ①×②×③	合計
野殿事業所	作業衣上衣			1.10		
	作業衣下衣			1.10		
	防寒衣			1.10		
	ウインドブレーカー			1.10		
	ファン付き作業衣			1.10		
環境施設課 山上埋立管理事務所	作業衣上衣			1.10		
	作業衣下衣			1.10		
	防寒衣			1.10		
	ファン付き作業衣			1.10		
一宮浄化センター	作業衣上衣			1.10		
	作業衣下衣			1.10		
	防寒衣			1.10		

※合計は、1円未満切捨とする。